



それぞれの技術が相乗的に影響し合い、イヤシロチ化効果が住まい全体に広がります。

電気

電気の活性化
(Bhado)

空間

空間の活性化
(FUF空間活性化)

空間調整(すこやか)

鉱石

水

水の活性化
(活水器)

大地

磁場調整
(炭素埋設)

衣食住の「住」 健康住宅の創造

～ マイナス帳消し型 ⇒ プラス創造型への変遷 ～

時代の旋風を巻き起こす『健康住宅』とは？

住まいは、「衣」「食」「住」の三要素であり、『**健康住宅**』に注目が集まっています。

しかしながら日本には、肝心な健康住宅の『**基礎概念**』がなく、多くの場合に「高気密・高断熱」の**快適・環境住宅と健康住宅**の混同があります。

現代医療では、体内に異常発生した『**活性酸素**』が、病気の原因の約 90% を占めるとされています。

住まいにある、**活性酸素を増やす要素**を最大限なくし、**住まいにも活性酸素を減らす要素を取り入れることこそが**、健康住宅を作る上での基本となります。

その他、「住」による「病」の原因には**ウイルス、カビ、化学物質、電磁波**などがあります。

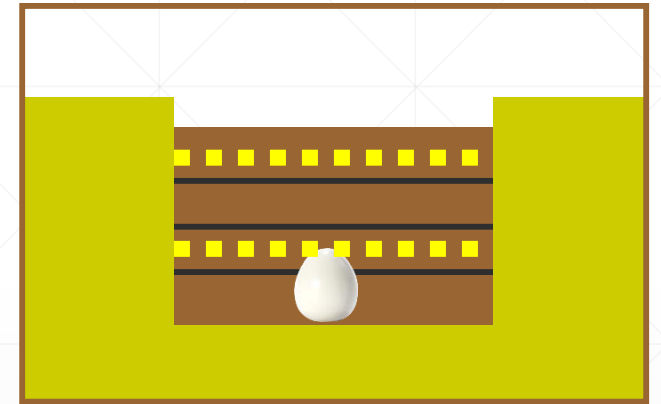
次世代の健康住宅とは、病気を癒せる「治療住宅」のことです

- 1) **特殊炭素埋設**により地電流を整える ⇒ 土地をマイナスイオン豊富な還元場に
... マイナスイオン（電子）が活性酸素の発生を軽減する
- 2) **電磁波対策**をする ⇒ 「電場」と「地場」の働きを理解し、対策を施す
... 電磁波ストレスからの活性酸素発生を軽減する
- 3) **空気環境を最善化する** ⇒ プラズマイオンクラスターによる有害成分の徹底除去
- 4) **抗酸化効果**を活用する ⇒ 人の老化、物の腐敗が起きにくい環境をつくる
... 抗酸化は酸化を抑え、発生する化学物質をも消去します
- 5) **質の高い活水器**を標準装備する ⇒ キッチンから入浴・洗濯まで
... 全ての生活用水が健康増進の手助けをする
- 6) **根拠のある100年住宅** ⇒ 半永久の防腐・防蟻加工こそが100年住宅に
... 地震大国日本、安心して住める木造住宅を目指すには...

その他にも、健康住宅のエッセンスは様々存在します

1) 特殊「炭素埋設」により地電流を整える

土地には、イヤシロチとケガレチがあり、炭素埋設法によって地電流を整え、マイナスイオンの豊富な還元状態の土地を作ることができます

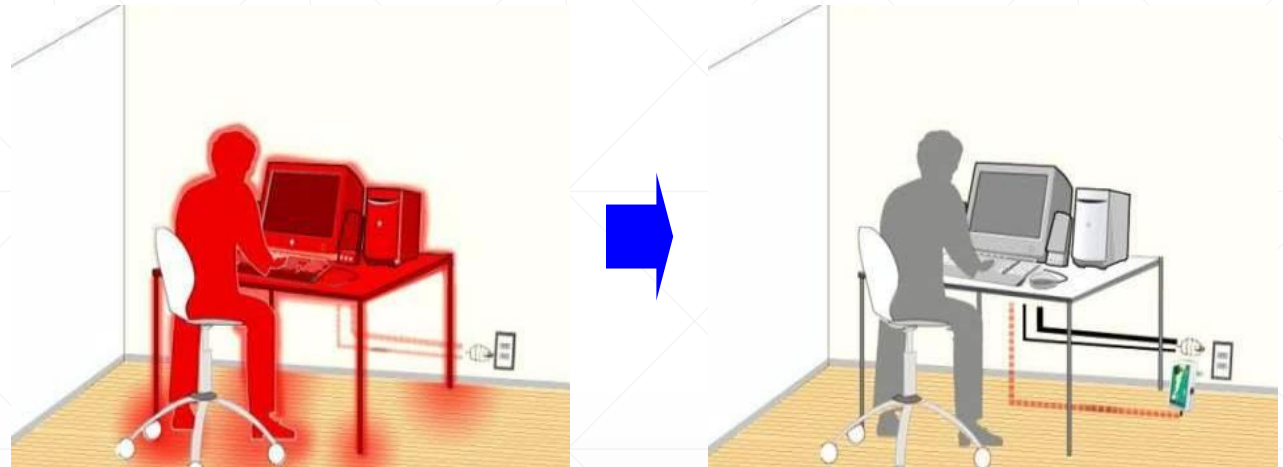


機能性を持った炭素を埋設することで、土地をイヤシロチにすることができます。

マイナスイオン（電子）の豊富な住環境をつくれば、物の酸化や腐敗の促進を抑えることができますが、体内では、電子を失うことで発生するフリーラジカル（活性酸素）を抑制する効果も期待できます

2) 電磁波対策をする

2007年にWHO（世界保健機構）は、電磁波の有害性を認め、海外では電磁波に対する様々なガイドラインが設けられています。



全ての部屋にアース付きコンセントを付ける、寝室の床板直下からは電気配線を避ける、主要な部屋にはオールアースのシールドを設置するなど、電磁波からの被害を軽減する方法を取り入れることができます。

2-2) 電磁波対策をする

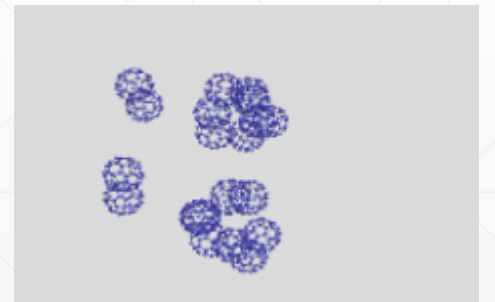
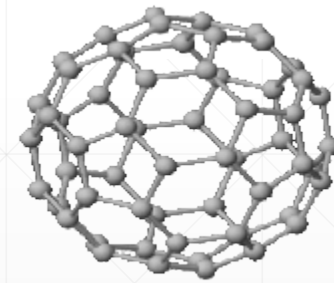
特殊なアースシールドの施工で、室内をオールアース仕様にする
ことができます

オールアースした部屋は、電磁波の影響がない空間となります。



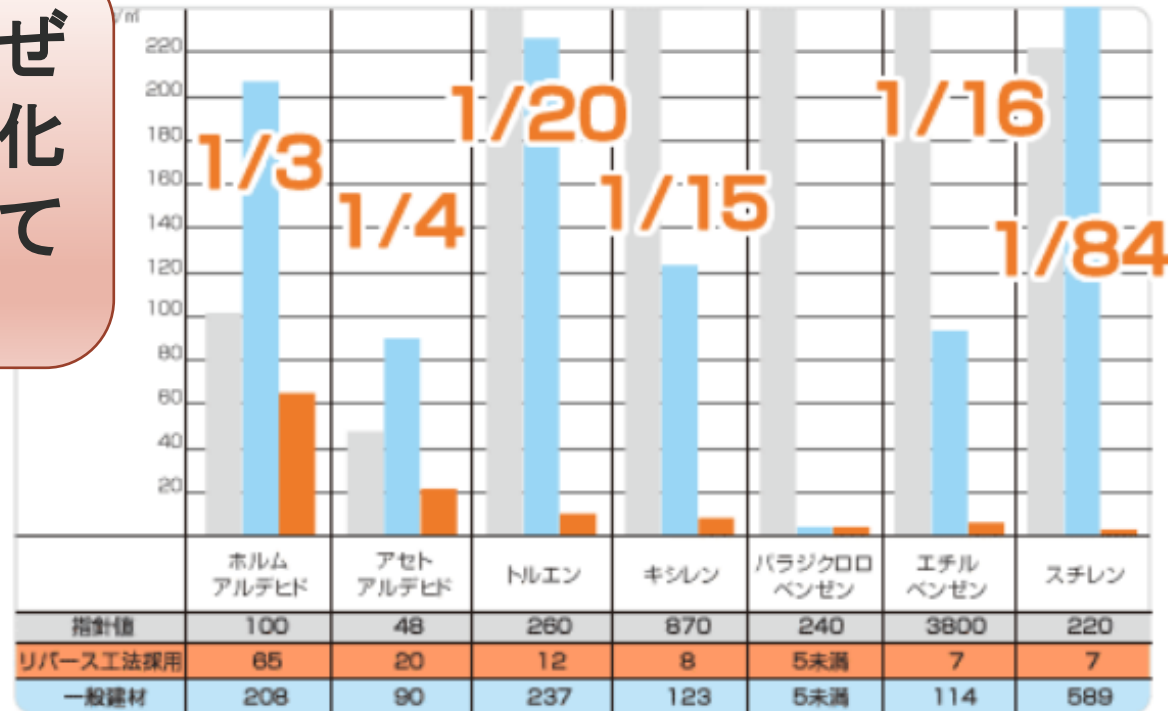
3) 空気環境を最善化する

イオンクラスターとは、酸素分子のイオンが10～60個の単位で集まった集合体です。特に自然の中では滝や森のようなところに多く存在しますが、都心部や人口が密集して汚染された場所には少ないものです。



4) 抗酸化効果を活用する

建材に強力な酵素を混ぜておくと、空気を汚す化学物質を著しく軽減してくれます。



完成時

もちろん資材は
全てF☆☆☆☆

指針値
一般建材
リバース工法採用

3-2) 抗酸化効果を活用する

H26年2月撮影

建材にある種の酵素を混ぜておくと、建てられた住宅が抗酸化力を持った空間になります。



物が腐ることを酸化と言い、人の酸化も老化です。
抗酸化環境が整うと、食品の鮮度保持が高まり、人の老化も進みにくくなります

野菜の鮮度保持実験

抗酸化溶液を塗料に混ぜたもの（左）、普通の塗料（右）をそれぞれの箱に塗り、野菜を入れて鮮度の比較を行った。



『抗酸化による空間活性化』
処理した箱



未処理の箱

長ねぎの花が
開花！

19日後



『抗酸化による空間活性化』
処理した箱

野菜の鮮度はほぼ保たれ、
ピーマンは緑色から赤色に変わり、
熟成されている。



未処理の箱

白菜が茶色く腐り、人参もカビが生えてハエがたかっている。

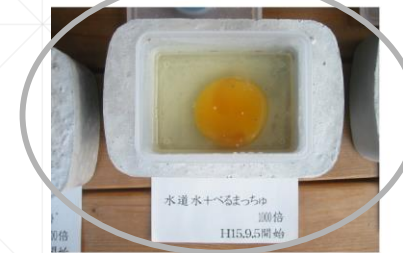
コンクリート実験 1

右の写真は、コンクリートを混ぜる水に
抗酸化溶液を約3000分の一程度、
混ぜたものです。

それぞれのコンクリートには、違う種類の
抗酸化溶液が混ぜられ、腐敗防止に
どのような効果が出ているかの
比較検証をしています。

写真は生卵を40日間放置した時のもので
す。

赤丸のものが、見た目は腐敗していないよう
に見えます。



コンクリート実験 2

右の写真は、実験1の卵を取り出し、
プチトマトを置いて、40日間放置した
ときの写真です。

コンクリートの位置は、実験1と同じで
す。

実験1、実験2は、共に赤丸のものが、
抗酸化力に優れていることが分かります。



質の高い活水器を標準装備する

「食」の分野にある活水器は、衣食住の「住」環境に唯一導入可能なファクターです。生活水が健康をサポートします。



しっかりとした機能水を生活用水に採用することで、その家に住む家族全員の生活水が健康生活に貢献します。
衣食住の「住環境」に唯一取り入れる事ができる「食」の分野でもあります

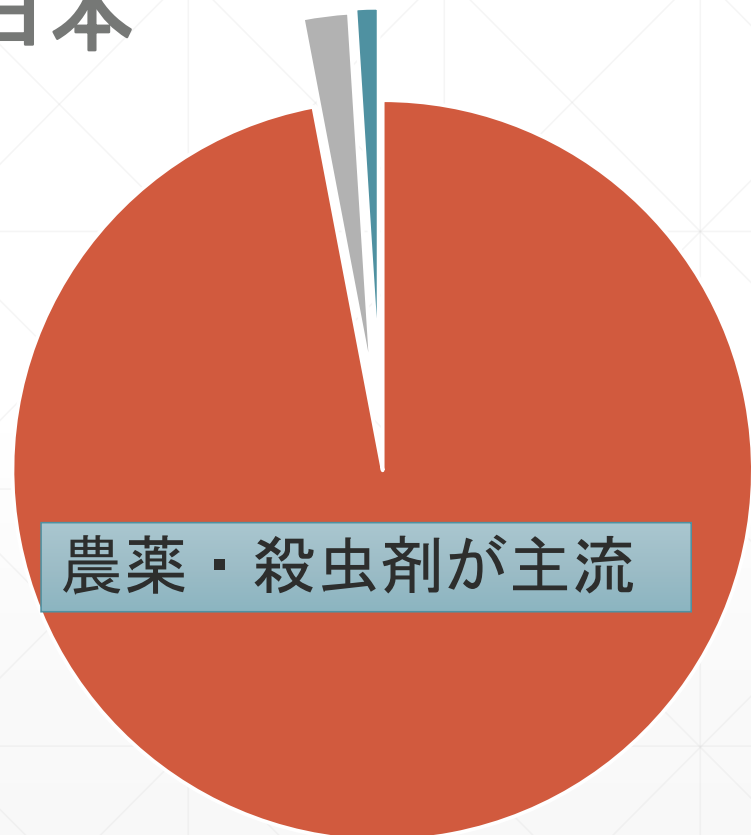
「ホウ酸」が超寿命住宅をつくる



- 根拠のある100年住宅で差別化
⇒ 木材の劣化原因全てに永久対応
- 耐震性の落ちにくい木造住宅
⇒ 地震大国日本に安心要因 コンクリート住宅に対抗
- 燃えにくい木造住宅の実現
⇒ ホウ酸の難燃効果
- 日本の標準である殺虫剤の再施工が不要
⇒ 新築時の施工のみで再施工は不要
- 室内への用途も可能・シックハウスの心配無用
⇒ 畳の防ダニ、下駄箱・靴の匂い、室内のカビ防止

比較 木造住宅に使用される防腐・防蟻剤

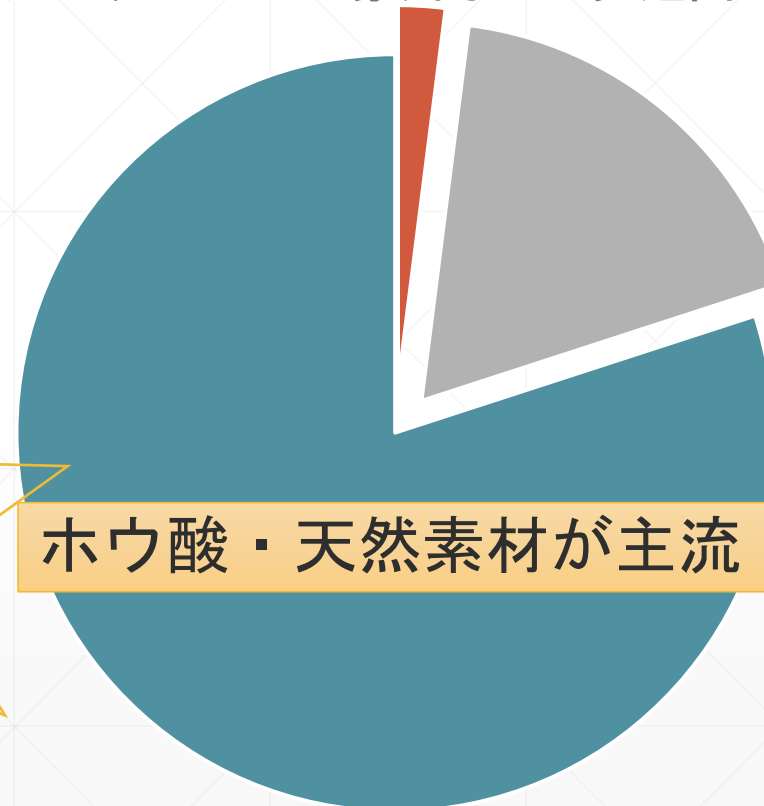
日本



農薬・殺虫剤が主流

■ 農薬・殺虫剤 ■ 天然素材 ■ ホウ酸

アメリカ・NZ・豪州などの先進国



ホウ酸・天然素材が主流

■ 農薬・殺虫剤 ■ 天然素材 ■ ホウ酸

住環境の
改善に
すべき事

一度の施工で木材の劣化原因全てに永久対応

★ 高温多湿の日本では木材は劣化する



木材腐朽菌
(ふきゅうきん)
劣化原因No.1



シロアリ全種
(アメリカカンザイシロアリ含む)



ヤマトシロ



イエシロ



アメリカカンザイ



その他の昆虫
キクイムシ
ヒコクイムシ
クサキクイムシ
畳のダニ 等
クロタマムシ



カビ
壁、床、水場



★ 「エコボロン」なら新築時、**たった1度の施工**で対策完了！

更に！

アメリカカンザイ
シロアリ対応



26都道府県で被害拡大

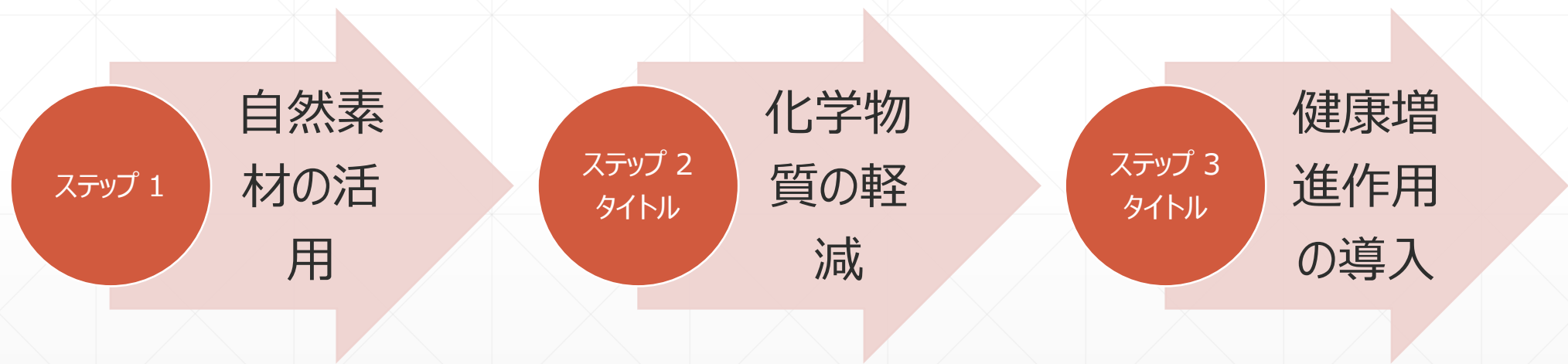
世界の木造住宅は構造材にホウ酸処理

日本の木造住宅は殺虫剤が主流

全米では90%がホウ酸を使用
ハワイ州では全ての構造材にホウ酸の使用



～ マイナス帳消し型 ⇒ プラス創造型への変遷 ～



**参考添付資料：書籍「ホウ酸で長寿命住宅をつくろう」 岩月淳 著
論文 サトルエネルギー学会誌 通巻27号 投稿 岩月淳**

▪ 企画 株式会社アルラ